

若手研究者の研究支援

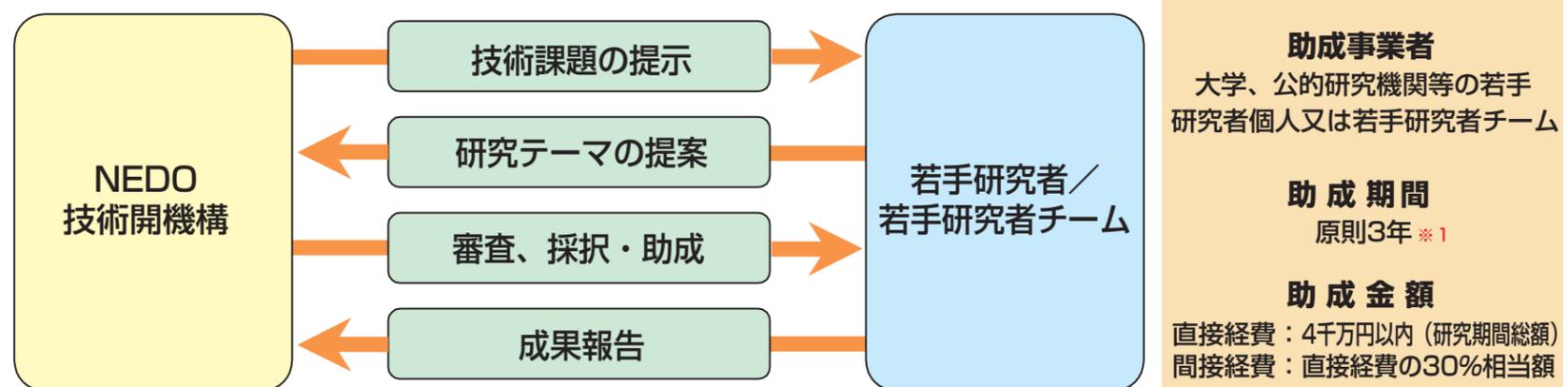
産業技術研究助成事業



平成17年度事業規模 59.2億円

NEDO技術開発機構が、大学、公的研究機関等において取り組むことが産業界から期待される技術課題を提示した上で、**大学、公的研究機関等の若手研究者個人又は若手研究者チーム**から研究テーマを公募し、独創的かつ革新的なテーマを選定し、優れた提案をした若手研究者等に助成金を交付します。NEDO技術開発機構の独立行政法人化後、本事業は年間2回の公募を行っております。詳しくは、NEDO技術開発機構HPの公募情報をご覧ください。

事業スキーム



※1
優れた研究成果が得られ、かつ発展の見込まれるテーマについては更に2年延長する場合があります。
助成期間を延長（2年）する場合は、3千万円を上限として追加配分します。

提案数と採択実績

	提案数	採択件数	倍率
12年度	797	105	7.6
12年度（補正予算）	431	51	8.5
13年度	420	93	4.5
14年度	443	105	4.2
15年度	589	103	5.7
16年度 第1回	826	71	11.6
16年度 第2回	680	49	13.9
17年度 第1回	633	84	7.5

顕著な成果を挙げた事例

- ◆「非線型光学結晶GdYCOBの多機能化による新型・高性能紫外光源の開発に関する研究」
研究代表者：国立大学法人大阪大学 助教授 森 勇介
- ◆「微生物による硫黄酸化還元サイクル機能を活性化した排水処理技術」
研究代表者：独立行政法人国立高等専門学校機構 呉工業高等専門学校 助教授 山口 隆司
- ◆「プロモトーム解析に基づいた哺乳類細胞周期のシステム生物学研究」
研究代表者：独立行政法人理化学研究所 チームリーダー 上田 泰己
- ◆「3次元画像処理技術とラピッドプロトタイピングを応用した骨変形矯正手術支援システムの開発」
研究代表者：国立大学法人大阪大学 助手 村瀬 剛